

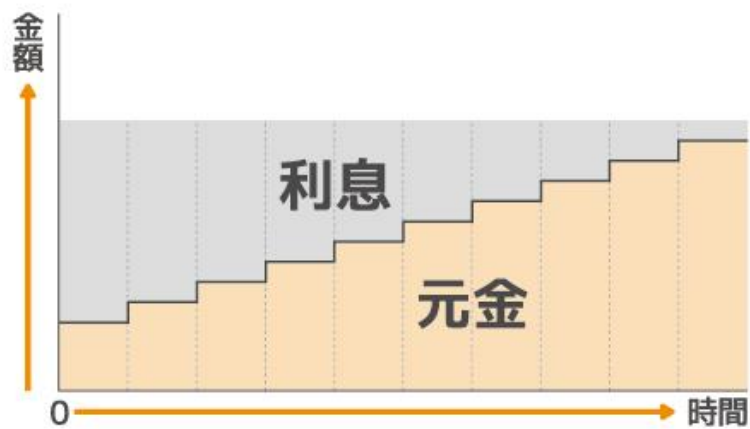
元利均等返済方式と元金均等返済方式

借入れの支払いには、毎回の返済額が同じ返済方式と、少しずつ減っていく返済方式があります。選べる場合には、自分により合ったほうを選びましょう。

元利均等返済

毎回同じ額を返済します。返済額は毎回同じですが、はじめは利息の部分が多く、後になるほど元金部分(借りた分のお金)の返済が増えるという方式です。

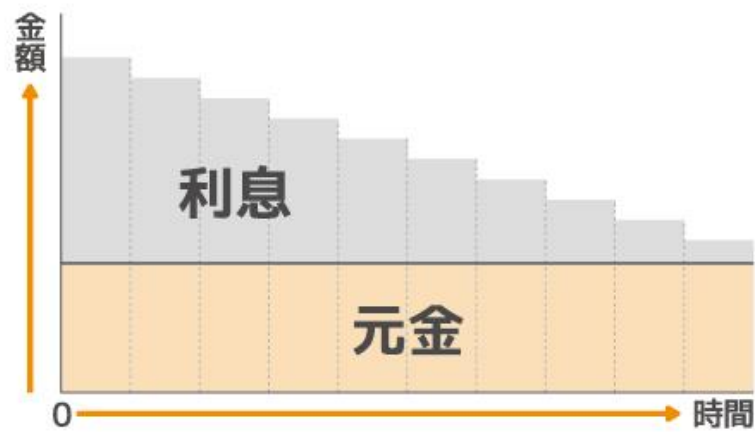
○元利均等返済方式



元金均等返済

元金の返済額は毎回同じですが、利息を含めると毎回違う額を返済します。最初が一番多く、最後が一番少ない返済の方式になります。

○元金均等返済方式



同じ条件ならどっちがおトク？

条件が同じであれば、当初の返済額が多い元金均等方式のほうが、利息の総額は少なくなります。ただし、返済期間を短くするなど条件を変えれば、その逆になることも。返済額・返済期間などを総合的に判断することが大切です。

1,000万円を35年間で返済した場合(金利3%)

	月々の支払い	返済総額
 元利均等返済	3万8,485円  毎月同じで安心!	1,616万3,700円  アレ、メグミちゃんより多い!?
 元金均等返済	最初	最後
	4万8,810円  最初は多くてタイヘン…	2万3,669円  最後は減ってラクラク!
		1,526万2,391円  やった〜!

※1円未満の金額の扱いや、算出方法の違いなどによって、実際の金額とは異なる場合があります。